

国土利用計画（第2次） 改定に係る意見等に対する事務局対応（案）（R6.12.17第2回部会意見）

資料8

| No | 資料 | ページ | 行数 | 質問・意見（修正理由等） | 委員からの修正案 | 当日事務局回答・部会長審議まとめ | 事務局【関係課等調整後対応案】 |
|----|---------------|---------|----|---|---|---|--|
| 1 | 4 現況図 | — | — | ・近隣の市町と道路がどのように繋がっているのかわかりにくい。 | — | （部会長） ・最終的に計画内の地図は今のままでも問題はないかと思うが、パブリックコメントの資料は、幹線道路が〇〇道路等の説明等情報を加えてもよいのではないか。 ・可能な限りわかりやすい形で資料を出すということで検討されたい。 | ・主要幹線については前回部会のご意見を踏まえ記載しており現状のままでご理解をお願いする。 |
| 2 | 5 参考資料 | 44 | — | ・参考として令和10年の改定前の目標が追加されているが、これは本日の会議のために付け加えたのか、そのまま残す形で表現されているのか。 ・この部分は説明を聞くと理解できるが、表だけを見るとわかりにくい。 | ・残すのであれば、並びを変えるのはどうか。 ・例えば、令和4年の基準年の次に当初案として入れることで、修正案として農地であれば、目標が4258haから4191haに改定されているというようにわかりやすい。 | （部会長） ・数字の並びを見ると年次も行ったり来たりしておりわかりづらい。 ・事務局は検討すること。 | ・並びを変更。 |
| 3 | 3 計画案 | 22 | — | ・私の理解としては、農地の減少がこれまでの減り幅のとおりということで数字を出しており、目標ではないという認識である。 ・今回の修正では、農地の減り幅がそのまま記されたのではなく推計し、農地を減らさないように頑張ろうというような目標値を設定されたと思うので、推計ではなく目標でよいのではないか。 | — | （部会長） ・意味合いとして、これは目指すべき目標ではなく推計値であり、21ページで現状や変化を踏まえ推計したものを目標にしているという説明をしている。 ・あくまでも推計したものを目標値として設定しているということでご理解をお願いする。 | — |
| 4 | 5参考資料 4現況図 | 44 図 | — | ・例えば、駐車場について、資料4では宅地に入れられているが、資料5の積算ではあくまで建物のあるところを宅地という扱いで数字上は反映されており、駐車場は含まれておらず、その辺りで齟齬があるようであり、建築物が建つところを宅地で塗るのかどうかということと、ソーラー、資材置き場、駐車場はどの範囲で入れるのがよいのか。 ・また、公共用地に民間の病院や学校など公益性が高い施設をどちらに入れておくのがよいのか。この部分については次の計画策定段階で構わないので、整理していただけるとありがたい。 | — | （部会長） ・図と表の数値は当初より一致していないのが実情。 ・前回の部会でも説明があったが、事務局には第3次計画の際に、図と表の整合が取れるよう検討すること。 | ・第3次計画の際に整理を検討。 |
| 5 | 3 計画案 | 30 | — | ・現在、集落ごとの地域計画を今後の土地利用なども含め取りまとめをされていると思うが、その中で出てくる白地農地または宅地化した方がよいと思われるような場所等、そういったものが、資料4、5、構想図などで反映されているのか補足説明いただきたい。 | — | （農業振興課） ・地域計画は、既に出来上がっている地域、現状作成途中という地域があり、何とか年度内策定に向け進めている状況。 ・そのような中で、白地農地は転用の可能性があるため、基本的に地域計画に反映はしていない。地域計画でいうと、白地農地は空いているというような状況であり、今後宅地化、開発というところに関し、地域計画から外れているという中で、それらの需要があれば進んでいくという形で考えている。 | — |